

## 10. 動物愛護について（問25～問27）

問25 犬や猫などの動物について困っていることは何ですか。（複数回答：n=2,368）

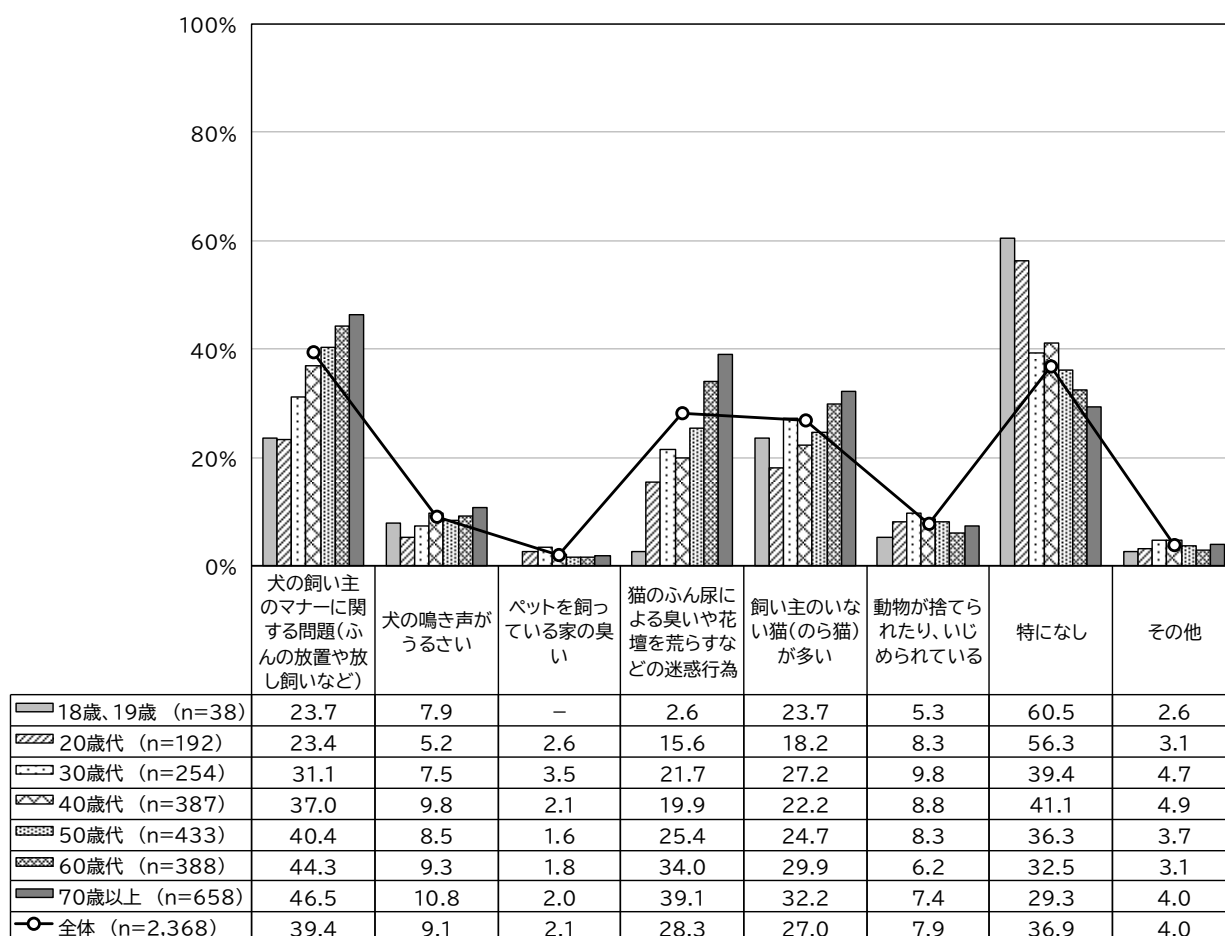
### （1）全体的傾向

「犬の飼い主のマナーに関する問題（ふんの放置や放し飼いなど）」と回答した人の割合が39.4%と最も高く、次いで「特になし」（36.9%）、「猫のふん尿による臭いや花壇を荒らすなどの迷惑行為」（28.3%）と続いている。

### （2）年代別にみた特性

「犬の飼い主のマナーに関する問題（ふんの放置や放し飼いなど）」、「猫のふん尿による臭いや花壇を荒らすなどの迷惑行為」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど高くなっている。

一方、20歳代以下は「特になし」と回答した人の割合が56.3%～60.5%と5割を超えている。



問26 「地域猫活動」について、どう思いますか。(n=2,339)

「地域猫活動」とは、飼い主のいない猫(のら猫)が引き起こす周辺環境への悪影響を減らすため、のら猫がこれ以上増えないように不妊去勢手術を実施したうえで、エサやトイレなどの飼養管理を地域のルールに基づいて行う活動です。

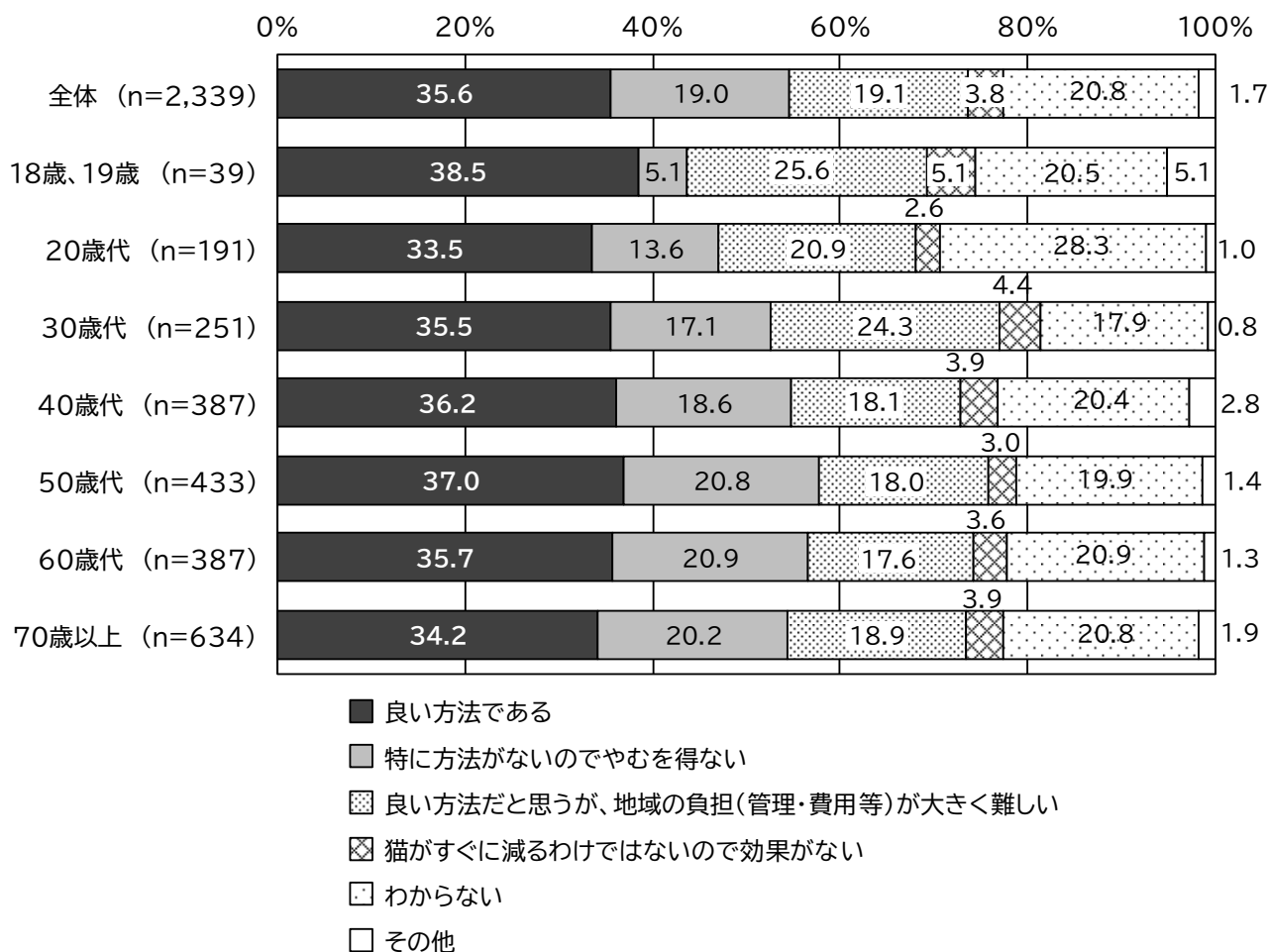
(1) 全体的傾向

「良い方法である」と回答した人の割合が35.6%と最も高く、次いで「わからない」(20.8%)、「良い方法だと思うが、地域の負担(管理・費用等)が大きく難しい」(19.1%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「良い方法である」と回答した人の割合が33.5%~38.5%と最も高く、3割を超えている。

また、「特に方法がないのでやむを得ない」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど高くなる傾向となっており、50歳代以上は、20.2%~20.9%と2割を超えている。



問27 豊橋市では、動物愛護センターの整備に向けた検討を進めています。動物愛護センターにどのような取り組みを期待しますか。（複数回答：n=2,358）

(1) 全体的傾向

「保護された動物の新しい飼い主探し」と回答した人の割合が73.9%と最も高く、次いで「犬や猫などペットの適切な飼い方の普及」(48.9%)、「地域猫に対する不妊去勢手術の実施」(36.7%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

「保護された動物の新しい飼い主探し」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど低くなっている。

一方、「犬や猫などペットの適切な飼い方の普及」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど高く、60歳代以上は51.3%～53.1%と5割を超えている。

